

# いりよの ひろば

Vol.  
**217**  
2015.11.25

■1面 腹腔鏡下  
肝臓がん手術

■2面 再生医療について

■3面 地域医療連携  
「いなもとこどもクリニック」

■4面 緩和ケア食 ほか

## 腹腔鏡下 肝臓がん手術



消化器外科(副院長)  
はしせいし  
士師 誠二

トは開腹手術に比べて「おなかの傷」が小さくてすむことであり(図1)、腹部切開創の大きな肝臓手術においては明

10月から高槻病院消化器外科に赴任しました土師誠二です。消化器がん治療を専門にしておりませんが、今回は新聞でも何かと話題の腹腔鏡下肝臓がん手術についてご紹介致します。

### 肝臓がんについて

肝臓は「沈黙の臓器」とよばれるので、肝臓がんも進行して発見されることが多く、消化器がんにおいては膵臓がんと並んで難治性がんの代表です。実際、我が国のがん死亡者総数は胃がんと大腸がんが多いのですが、がん罹患者数に占めるがん死亡者の割合では膵がん、次いで肝臓がんの順で、いまだ治療成績が不良とされています。

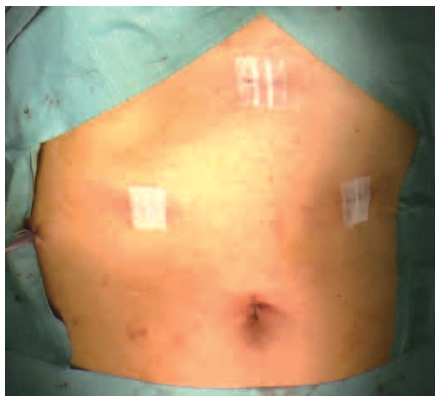
肝臓がんには肝臓内の肝細胞や胆管細胞から発生する原発性肝臓がん、大腸がんを始めとする他臓器がんからの転移による転移性肝臓がんの2種類があり、肝炎ウイルス罹患者の多い日本では原発性肝臓がんが多いとされています。

肝臓がんには肝切除、ラジオ波/マイクロ波熱凝固療法、エ

タノール注入療法、経皮的肝動脈カテーテル治療、抗癌剤治療、放射線療法など様々な治療法が存在しますが、がん局所制御に関しては外科的切除が最も優れています。一方、日本の原発性肝臓がんは肝硬変を合併する割合が高いため、がん根治性とともに関与した治療法を選択する必要があります。

### 腹腔鏡下肝臓がん手術について

腹腔鏡手術は「からだに優しい手術」もしくは「低侵襲手術」といわれますが、最大のメリッ



▲図1 手術終了時

らかにメリットが高いと考えられています。このほか、肝切除においては開腹手術に比べて出血量が少ないメリットが報告されています。胃がん手術や大腸がん手術に比べると肝臓がん手術は難度が高く、肝硬変合併症例が多いこともあって肝臓外科の領域では腹腔鏡手術の導入は遅れておりました。しかし、2010年4月から腹腔鏡下肝切除術(肝部分切除、肝左葉外側区域切除が対象が保険適応となったことを契機とし、肝臓手術においてもこの低侵襲手術が全国的に広く導入されることとなりました。日本内視鏡外科学会第12回全国アンケート調査によると、2013年に実施された腹腔鏡下肝切除術は1755件、熱凝固療法は201件で、2009年における腹腔鏡下肝切除術数488件に比べると4倍近くに増加しています。といつてもこの数は腹腔鏡下胃切除術の5分の1、腹腔鏡下大腸切除術の10分の1で決して多い訳ではありません。ところが最近、大学病院やがんセンターで腹腔鏡下肝切除術の死亡例が相次ぎ新聞紙面を賑わせたことか

ら、その安全性に強い懸念が持たれるようになりました。これに危機感を抱いた日本消化器外科学会、日本肝胆膵外科学会が全国調査を実施したところ、多くの施設では安全に本手術が実施されていることが明らかとなり、現在、平穩を取り戻した感があります。

私は1997年から肝癌治療に腹腔鏡手術を導入し、これまで腹腔鏡下肝切除は約150例、胸腔鏡／腹腔鏡下ラジオ波治療は約70例で計220例超を行っており、肝切除の術後平均在院日数は10.7日、2003年以降の症例に限ると平均8.7日で、懸念される術後在院死亡率も約1%と全国集計結果と同等でした。また、肝細胞がんの5年生存率は68%で根治性も十分に保たれています。このように、医療機器や腹腔鏡手術手技の向上は肝臓外科治療に大きな変革をもたらしつつあり、身体に負担が少なく根治性の高い治療法の進歩が肝臓がんにおいても今後期待されるものと思われまます。

当院においても、全ての消化器がんに対して低侵襲である腹腔鏡手術に取り組んでいきますので、私たち消化器外科医師にいつでもご相談ください



整形外科 医師  
ひだ ゆういち  
飛田 祐一

## 再生医療について

近頃、テレビや新聞などで「再生医療」という言葉を聞いたことはありませんか？iPS細胞に代表されるように未来の医療として近年注目を浴びている分野です。

### 再生医療とは？

事故や病気などで失われた体の組織や臓器を再生することを目的とした治療法です。整形外科の疾患の中では膝の軟骨が大きく欠けてしまった患者さんに対し、患者さん自身の軟骨の一部を培養して作られた軟骨を移植する「自家培養軟骨移植術」が、平成25年4月より日本で公的医療保険が適応されました。大阪府では高槻病院を含め12施設でおこなえる治療法です。(平成27年10月現在)

### 自家培養軟骨移植術とは？

膝の軟骨が欠けている人すべてに適用できるわけではありません。スポーツや交通事故などの外からの強い衝撃により軟骨の一部が欠ける「外傷性軟骨欠損症」と、激しいスポーツなどで膝に繰り返しの力が加わり軟骨やその下の骨が

剥がれてしまう「離断性骨軟骨炎」の患者さんで、かつ欠けた軟骨の面積が大きい人が対象となります。

「自家培養軟骨移植術」は患者さんご自身の細胞を使うので、拒絶反応がきわめて少ないこと、少しの軟骨から細胞を増やすことができるので、広い範囲の軟骨が欠けた場合により有効であるなどのメリットがあります。

### 自家培養軟骨移植術のながれは？

まずはご自分の膝の軟骨を少し採取します。これは関節鏡とよばれるカメラを用いて、低侵襲に採取をしますので、

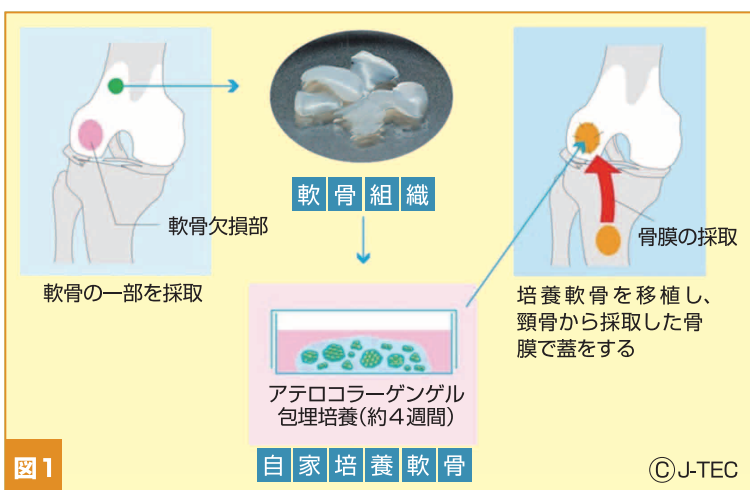


図1

### 自家培養軟骨移植術のスケジュール

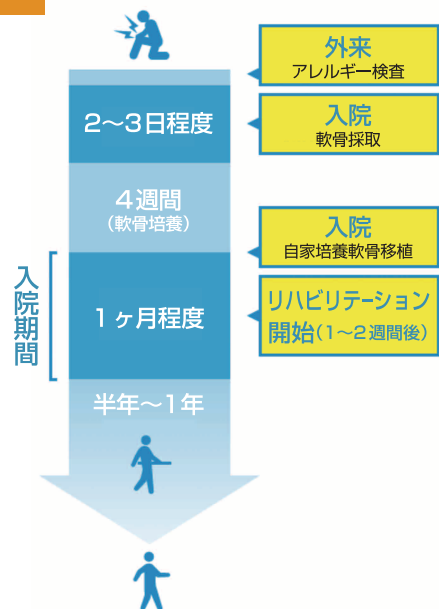


図2

2~3日の入院で可能です。その際にアレルギーの検査を同時におこないます。

採取した軟骨をコラーゲンの一種であるアテロコラーゲンと混ぜて4週間かけて培養し、「自家培養軟骨」を作成します。

その後培養した軟骨を移植する手術をおこないます。移植する手術の際は膝を切開し、軟骨の欠損部へ培養した軟骨を移植し、すねの骨(脛骨)から骨膜を採取して移植した軟骨部にフタをします(図1)。術翌日よりリハビリテーションをおこないます。約4~6週間で体重をかける練習をします。その期間は入院が必要で、退院後は外来で定期的なフォローをおこないます。術後1年頃に移植した軟骨の状態を

再び関節鏡で確認します。また術後も半年~1年ほどのリハビリが必要になります。(図2)

### 自家培養軟骨移植術の実績は？

これまで報告された治験のデータでは、約90%の患者さんにおいて症状が緩和し有用であるとの報告がされています。今後臨床データが増えていくことによりその有用性が報告されていくことが期待されています。

### 自家培養軟骨移植術をうけるには？

まず適応があるかどうかの判断が重要です。変性により軟骨がすり減ってしまう「変形性膝関節症」と診断されている場合は適応にはならず、別の治療法の適応になります。もし1度お話を聞いてみたいと思われる場合はお気軽に整形外科外来にお問い合わせください。

開放型登録医紹介 vol.91

いなもとこどもクリニック 稲本 潤 院長



培った経験と、  
更に学び続ける姿勢で  
子どもたちに『最良の医療』を…

一開院のきっかけ

北海道大学医学部を卒業後、道内で長年小児科診療に携わってきました。北海道は医療が札幌に一極集中しており、急変した患者さんの受け入れが難しく、まさに医療過疎で救急車、ヘリコプター、ジェット機などを利用して患者さんの搬送を行うという現状がありました。

平成23年に父が体調を崩したことがきっかけで大阪に戻り勤務医として働いてきました。しかし、それまでの経験から救急の患者さんをすべて中核病院に搬送していたのでは、病院の



医師が疲弊していくという思いがありました。クリニックを開設し中核病院と適切な連携をとり、役割分担が出来ればより質の高い医療がクリニックでかと思いいたりしました。

一クリニックの特徴

土曜日の午後も診療をしています。急に症状が出て困ることのないように高槻・島本夜間休日急診診療所が開くまでの間、対応できるようにしています。また、待ち時間の苦痛を少しでも緩和できるように予約体制をとっています。

お子さんは病院が「怖い」「嫌い」というイメージを持つことが多いので、かわいいクジラのイラストや天井には明るい空のイラストが描いてあり、少しでも怖い思いをすることなく楽しく過ごしてもらえようように子ども目線のクリニック作りをしています。

大学では、小児の血液疾患・移植医療などを学んできましたが、医療過疎の実状の中、小児救急の経験を積み、多くの疾患を診てきました。その経験を活かしてすぐに2次医療機関(中核病院)へ紹介するのではなく、1次医療機関(クリニック)で1.5次まで対応して中核病院と連携をと



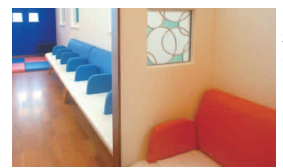
受付

一高槻病院への要望

高槻病院は急を要する対応が必要な場合も、スムーズに対応いただいています。医療連携もしっかりされていて安心です。感染症に対する院内の感染対策もしっかりされていると思いますが、入院患者さんのご家族への説明をもっと徹底して頂けると安心して入院生活を送ることができると思います。

稲本先生、お忙しい中快くインタビューをお受け頂きありがとうございます。稲本先生はとても気さくな雰囲気でお話ししてくださいました。クリニックの玄関先にある色紙を拝見させて頂きました。以前勤めておられた病院の患者さんや親御さんのメッセージからも、優しく、何でも相談しやすい先生なのだろうと先生の温かいお人柄をうかがい知ることができました。

お話を伺う中で、クリニックの診療方針である「最新の知見をもって全力で診療にあたります」という言葉のとおり、常に良い医療を提供した



待合

地域医療部 野田・道正・田中  
患者さんやご家族の目線に立ち地域に根ざされる先生の診療にお役にたてるよう、よりよい連携に努めてまいりますので、よろしくお願致します。

いと、歩み続けるお姿が印象的で、先生の原動力が子ども達や親御さんの笑顔であることを強く感じました。

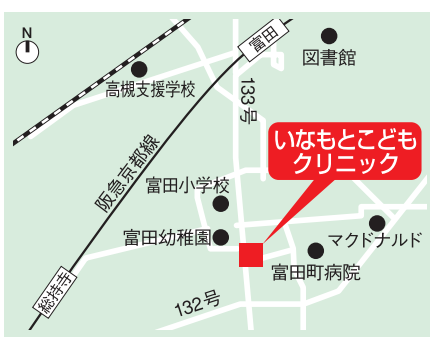
いなもとこどもクリニック

〒569-0814 高槻市富田町6-20-16  
TEL.072-668-6033

【診療内容】小児科  
【診療時間】午前8時～11時30分、  
午後2時～4時(予約制)、5時～7時30分

	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	○	×	○
予約	●	○	●	○	×	●
午後	×	○	×	○	×	×

休診日：金曜日、日曜日/祝日 ※●は午後2時～5時まで



INFORMATION 糖尿病公開講座

- 12月 4日(金)15時～16時『最近の糖尿病治療について』  
担当: 富永医師  
場所: 愛仁会リハビリテーション病院8F 第2・3会議室
- 12月 18日(金)15時～16時『糖尿病性腎症ってなに?』  
担当: 透析看護師  
場所: 愛仁会リハビリテーション病院8F 第2・3会議室
- 1月 15日(金)15時～16時『ダイエットの仕方を考えよう!』  
担当: 栄養士  
場所: 愛仁会リハビリテーション病院8F 第2・3会議室
- 1月 29日(金)15時～16時『薬物療法について』  
担当: 薬剤師  
場所: 愛仁会リハビリテーション病院8F 第2会議室

# 緩和ケア食提供の取り組みについて

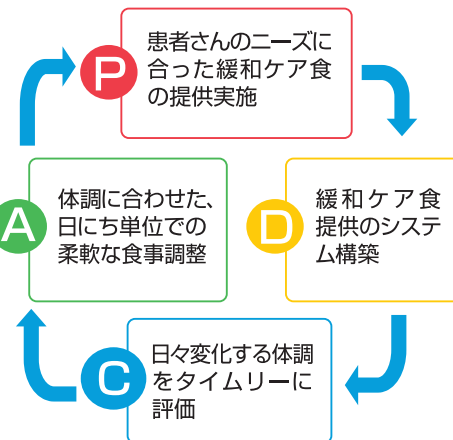


栄養管理科 副主任 西田 有里

栄養管理科では、緩和ケアチーム介入患者さんのうち、特にターミナル期の患者さんと患者さんを支えるご家族に「BSC=ベスト・サポーター・ケア」として癒しの食=緩和ケア食の提供を始めました。右下の写真の通り、一般食とは違い、陶器やガラスの食器を用い、色合い・食材の飾り切りなどで見た目を華やかにし、病院食の暗いイメージを払拭しています。

また、緩和ケア患者さんは、時間単位で刻々と体調が変化される事が多くあります。そのため、常にPDCAサイクルに応じ、患者さんの身体を把握し、少しでも食べやすい食事内容を心がけるため、以下の項目に配慮しました。

- ①糖質・蛋白質主体メニュー食：比較的食欲がある方対象
  - ②糖質主体メニュー食：食欲低下の方対象(胃腸への負担が少ないメニュー)
  - ③消化優先のスープ食：固形の食事が飲み込みにくい方対象
- 患者さんが見ても食べても癒しとなるような緩和ケア食を目指しています。



## 新たな看護外来のご紹介

外来看護科 科長 飯田 美子

近年、食生活習慣の変化や高齢化社会に伴い糖尿病患者は増加してきています。また3人に1人はがんで亡くなる時代となってきています。そのような背景を踏まえ、高槻病院では10月から「看護フットケア外来」・「がん看護相談外来」・「乳線看護外来」を新たに専門外来として開設しました。

看護フットケア外来は、糖尿病の方でなかなか足の傷や胼胝(たこ)、爪の手入れが困難な患者さんを対象に足

の手入れの方法や観察の仕方を指導します。

がん看護相談外来は、がんと診断された時から患者さんやご家族に寄り添いながら、体の症状や、気持ちのつらさ、療養上の悩みを専門の看護師が相談に応じます。家族の方のみでの相談もお受けいたします。

乳線看護外来は、乳がんだけではなく、乳線全般に関することに対しても応じています。また、電話での相談もお受けいたします。



すべて完全予約制となっています。ご予約の際はTEL072-681-3801までご連絡ください。

	曜日	時間	担当看護師
フットケア外来	毎週火曜日	14:00～17:00	山下・吉村
がん看護相談外来	月～金	9:00～17:00	中川
乳線看護外来	毎週火曜日	9:00～17:00	溝口

## 社会医療法人 愛仁会 高槻病院

### ■高槻病院の理念「患者さまの満足する医療」

#### ■患者さまの権利

1. 患者さま個人の人格や価値観が尊重され、医療者との信頼関係の下で、良質で安全、公正な医療を適切に受ける権利があります。
2. 病気の診断・治療・予後などに関して、その効果や危険性、または他の方法の有無について、理解できるようにわかりやすい説明を受ける権利があります。
3. 理解できるわかりやすい説明を受けたのち、検査の諾否や治療法の選択などについて自分で決定する権利があります。

#### ■患者さまの責務

1. 患者さま自らの健康状態に関する情報をできるだけ正確に医療者に伝える責務があります。
2. 病気の診断・治療・予後などに関して、理解できるまで質問をする責務があります。
3. すべての患者さまが良質で安全な医療を適切に受けることができるように、他の患者さまの診療や病院の医療提供に支障をきたさないように配慮する責務があります。

- 愛仁会リハビリテーション病院 〒569-1116 高槻市白梅町5番7号 ☎072-683-1212
- しんあい病院 〒569-1123 高槻市芥川町2丁目3番5号 ☎072-681-5533
- しんあいクリニック 〒569-1035 高槻市西之川原2丁目46番3号 ☎072-668-5000
- 愛仁会高槻在宅サービスセンター 〒569-1116 高槻市白梅町5番7号
- 訪問看護ステーション愛仁会高槻 ☎072-686-1876
- ケアプランセンター愛仁会高槻 ☎072-686-1882
- ケアプランセンターケアアイ ☎072-687-2536
- ケアプランセンター愛仁会富田 ☎072-692-2941
- しんあいケアプランセンター ☎072-680-3000
- ヘルパーステーション愛仁会高槻 ☎072-686-1875
- ヘルパーステーション愛仁会富田 ☎072-692-2941
- 介護老人保健施設ケアアイ 〒569-1051 高槻市大字原112番地 ☎072-687-0103
- 介護老人保健施設しんあい 〒569-1035 高槻市西之川原2丁目46番1号 ☎072-680-3000
- 愛仁会総合健康センター 〒569-1143 高槻市幸町4番3号 ☎072-692-9291
- 愛仁会看護助産専門学校 〒569-1115 高槻市古曽部町1丁目3番33号 ☎072-681-6031